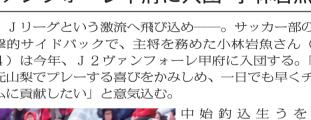
つながるさまざまな活動の中で、自らの「社会知性」を磨いている。学内外で躍動する学生の姿を紹介する。

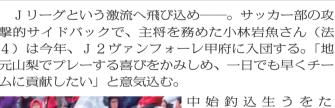
知性磨

器

激流

ヴァンフォーレ甲府に入団 小林岩魚さん(法4)





Jリーグという激流へ飛び込め――。サッカー部の攻 ドバックで、主将を務めた小林岩魚さん(法







高校卒業 決意する。小林さんにと ときも、「一歩引いたと 選択肢も ってそれは左足。質にこ ころから全体を見回して ジ外の勉 を重ねた。「左足のキッ と振り返る。専大での と話と練習の拠点は生 学業も自分なりに成し遂 一時からの練習の げることができた」と力 一日々。当初は 部を引退してからは高地 一時ない時間も とでも違和感 って、いろいろな人に会 を覚えたら、 見て聞いてみたい」とさ やめる勇気を わやかな笑顔をみせた。 をないきのかるまく、横 けでも違和感 って、いろいろなことを を覚えたら、 見て聞いてみたい」とさ やめる勇気を わやかな笑顔をみせた。

要」と冷静に語る。「すべては自分次第」という覚悟を持つ。主将という覚悟を持つ。主将という覚悟を持つ。主将としてチームをまとめたところから全体を見回してころから全体を見回してころから全体を見回してと振り返る。専大での日々は「人に恵まれた4年間だった。サッカーも学業も自分なりに成し遂がることができた」と力がることができた」と力がることができた」と力があることができた」と力があることができた」と力があることができた」と力があることができた」と力があることができた」と力がある。



長野で 3 開発

経営・岩田ゼミ

彦さん。岩田教授と知りは合う中で若者の育成などは信県内でのさまざまなる食のイベントで藤原さんなどは同県内でのさまざまなる。の出店ブースの運営を任まれ、経営学を実践していきた。

| メージを背重って | 看板、商品のブラ

ここに至るまでにDW とが何度もあった。「学 とが何度もあった。「学 とが何度もあった。「学 とが何度もあった。「学 とが何度もあった。「学 でってくれるだろうとい う気持ちが行動に出てい

を行った。

9を活用し高級食材チョ 今年度は同町で廃いけ

は管理



社会で躍動

ネット情報・「かわスチュ」プロジェクト

映像制作からトークまで



FBMでチョウザメサン ドを販売するゼミ生❶ ポスター、包装などすべ てゼミ生が担当した 😉

FBM当日。1個90 1 0円のプレミアム価格ないがら、サンドイッチは2 2 時間で完売。生ハム工房 5 関連の商品も好評で、過去3年のFBMで最高の売り上げとなった。

歴史といるの

地域産業 々 生活

 \Box ツ 11

旅行記

潤さん(経済3)

愛媛県今治市 で合宿調

間科学・樋口ゼミ



ラユニークなテーマを設 一 「今治の郷土愛」とい ける姿を感じた」と話す。 こ はる姿を感じた」と話す。 こ はの郷土愛」とい けんがりから商店街の活路を し 定したのは大滝さん。最 一点として観光客に人気の 今治だが、タクシーの運 今治だが、タクシーの運 を 転手さんや食堂の人など を 転手さんや食堂の人など こに興味を持ったの?」 と聞かれたそうだ。「地 と聞かれなかったの?」 外でした。郷土愛を生み 出す要因は何かを考えて います」と言う。 でミ生たちは合宿での体験を基に、1万字の論文を書く。樋口教授はいえ、現地訪問はたった数日間。そのため、まちづくりの提案は難しいが、『なぜ』そうなったのかを現場の事例から調査することによって学んでいる」と話す。

本社前で ミ生たち=日本食研愛媛 を基本社がで

(7)

第578号